

広島サミットを契機とした県産農林水産物魅力発信事業のうち
プロモーション強化支援業務公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和5年10月4日（水）9時から12時まで
2	場 所	広島県庁本館4階広島県海区漁業調整委員会室
3	出席委員	<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産局農林水産ブランド戦略担当部長 ・広島サミット県民会議事務局事業課長 ・総務局施策形成・広報担当部長 ・商工労働局観光課観光魅力創造担当監 ・農林水産局販売・連携推進課長
4	議 題	企画提案内容の審査及び最優秀提案者の決定について
5	担当部署	農林水産局 販売・連携推進課
6	開催方法	<p>1 参集</p> <p>2 持ち回り</p>
7	議事内容	<p>提案された企画提案を基にプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、最も高い特典が上位の提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>1 提案者（最優秀提案者：◎）</p> <p>A社：株式会社中国新聞社</p> <p>B社：株式会社中国四国博報堂・MHDF コンソーシアム（◎）</p> <p style="padding-left: 40px;">代表企業 株式会社中国四国博報堂</p> <p style="padding-left: 40px;">構成企業 合同会社 MHDF</p> <p>C社：HTV グループ</p> <p style="padding-left: 40px;">代表企業 広島テレビ放送株式会社</p> <p style="padding-left: 40px;">構成企業 株式会社 J R 西日本コミュニケーションズ中国支社</p> <p style="padding-left: 80px;">T a s t e m a d e J a p a n株式会社</p> <p>2 各委員の主な評価・選定理由</p> <p>【A社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総花的な企画で目標がやや低く、目標達成への道筋があいまいに感じた。 ・ターゲットの絞り込みに工夫の余地あるのではないか。 ・グルメサイトとのタイアップは、流入の実現可能性が高い内容である。 ・キャンペーンが中心となっている企画であり、首都圏で広告を打っても、キャンペーンが訴求されるだけで、このために広島に来ようとは思えないのではないか。 ・外国人向けの対応は、英語に限定した対応とされており、効果が期待できるのか疑問である。

	<p>【B社】</p> <ul style="list-style-type: none">・提案内容が具体的であり、設定した目標の達成が期待できる。・グルメサイトとのタイアップ企画内容が薄く感じられるため、実施内容に工夫が必要と思われる。・多言語対応が可能としており、来広外国人向けのコンテンツ作成や、その効果が期待できる。・生産者にもフォーカスしている企画が評価できる。・おもてなし情報など、コンテンツの拡充による認知拡大が期待できる。 <p>【C社】</p> <ul style="list-style-type: none">・目標達成に向けて、設計の具体性が欠けると思える。・独自の分析を基に企画提案がされており、評価できる。・県内への訴求に偏っており、県外、国外への発信が少し弱く感じられた。・訴求内容が意識的に食材にフォーカスしており、生産者、料理人、こだわりなどのストーリー仕立てにならないことが予想される。
--	---